

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【公開番号】特開2018-119898(P2018-119898A)

【公開日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2018-029

【出願番号】特願2017-12706(P2017-12706)

【国際特許分類】

G 01 B 5/12 (2006.01)

【F I】

G 01 B 5/12

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月18日(2019.6.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

測定子の進退位置に応じたデジタルデータを生成する測定器と、
径方向に複数に分割され、前記測定子の進退に応じて直径が拡張・伸縮する穴径測定用
の分割円筒部を有するアタッチメントと
を具備し、

前記分割円筒部の、分割されたそれぞれの分割部材は、軸方向に傾斜する傾斜内周面を
内周側に有し、

前記アタッチメントは、更に、前記測定子に連結され、前記測定子の進退に応じて進退
し、それぞれの前記傾斜内周面に当接する傾斜外周面を外周側に有するマンドレルを備え
、

前記アタッチメントは、

前記測定器の本体に装着され、前記マンドレルを軸方向に案内する第1の案内部を有す
るマンドレルガイドと、

それぞれの前記分割部材を径方向に案内するとともに、それぞれの前記分割部材の前記
マンドレルガイドからの離脱を規制する第2の案内部と、

前記マンドレルのそれぞれの前記傾斜外周面を軸方向に案内するとともに、それぞれの
前記分割部材の前記マンドレルからの離脱を規制する第3の案内部と
を備える

測定システム。

【請求項2】

請求項1に記載の測定システムであって、

前記アタッチメントは、前記測定器から着脱自在である

測定システム。

【請求項3】

請求項1又は2に記載の測定システムであって、

拡張・伸縮する前記分割円筒部の直径のデジタルデータを、前記測定器により生成さ
れた測定子の進退位置に応じたデジタルデータに基づき生成するデータ生成部を

更に具備する測定システム。

【請求項4】

請求項3に記載の測定システムであって、
前記測定器は、コンピュータシステムにディジタルデータを送信する送信部を有し、
前記データ生成部は、前記測定器又は前記コンピュータシステムに設けられている
測定システム。

【請求項5】

測定子の進退位置に応じたディジタルデータを生成する測定器と、
径方向に複数に分割され、前記測定子の進退に応じて直径が拡張・伸縮する穴径測定用
の分割円筒部を有するアタッチメントと
拡張・伸縮する前記分割円筒部の直径のディジタルデータを、前記測定器により生成さ
れた測定子の進退位置に応じたディジタルデータに基づき生成するデータ生成部と
を具備し、

前記測定器は、コンピュータシステムにディジタルデータを送信する送信部を有し、
前記データ生成部は、前記測定器又は前記コンピュータシステムに設けられ、
前記測定器及び前記アタッチメントを、前記測定器に装着された前記アタッチメントの種別が識別可能となるように構成し、
前記データ生成部は、前記識別されたアタッチメントの種別に応じたディジタルデータを生成する
測定システム。

【請求項6】

測定子の進退位置に応じたディジタルデータを生成する測定器から着脱自在であり、
径方向に複数に分割され、前記測定子の進退に応じて直径が拡張・伸縮する穴径測定用
の分割円筒部を有し、
前記分割円筒部の、分割されたそれぞれの分割部材は、軸方向に傾斜する傾斜内周面を
内周側に有し、
前記測定子に連結され、前記測定子の進退に応じて進退し、それぞれの前記傾斜内周面
に当接する傾斜外周面を外周側に有するマンドレルを備える
穴径測定用のアタッチメント。